

2016

「ふれ愛グラスフ・ジャパンリーグ」



主催・主管

NPO法人

ふれ愛びっく大阪クラブ

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大会要項

1 目的

視覚障害者がグランドソフトボール競技を通じて、体力の維持・増強に努め、勇気と希望をもって、逞しく生きてゆく能力を助長するとともに、この競技に関心を持つ健常者の参加を得て、障害者スポーツの振興と障害者福祉の増進を、また、広く健常者との交流を図り、社会への障害者スポーツに対する理解と関心を深めることを目的とする。

2 主催

特定非営利活動法人 ふれ愛びっく大阪クラブ

3 主管

特定非営利活動法人 ふれ愛びっく大阪クラブ

4 後援(予定)

全日本グランドソフトボール連盟、中日本グランドソフトボール連盟
大阪府、大阪市、八尾市、大阪府障がい者スポーツ振興協会、大阪市障害者福祉・スポーツ協会、(一社)大阪府視覚障害者福祉協会、(一社)大阪市視覚障害者福祉協会、八尾市ソフトボール協会、やおコミュニティ株式会社、大阪日日新聞社

5 協賛(予定)

株式会社モルテン、サミージャパン株式会社、
特定非営利活動法人ふれ愛ガイドステーション

6 日時

2016年3月 ~ 11月

7 会場

大阪府立久宝寺緑地「陸上競技場」ほか
チームが所属する都道府県市で開催(チームが責任を持って開催 順番制)

8 競技運営

[1] 競技規則

運用する競技規則は、2014年全日本グランドソフトボール連盟競技規則を準用する

[2] 競技方法

参加チーム総当りリーグ戦とする。

リーグ戦は、7回または1時間20分を超えて新しいイニングに入らないものとする。

延長戦は、上記試合時間内で実施する。

代表者会議で決定された事項、特別グラウンドルールを競技規則としてそれぞれ採用することがある。

[3] チーム

障害者・晴眼者で構成されたグラウンドソフトボールチームとする。

選手登録は原則として30名とし、その年間内での登録変更（チーム間の移動）は認めない。なお、どのチームにも登録していない選手の追加登録は、随時認める。

チームとして特定非営利活動法人ふれ愛びっく大阪クラブ「正会員」（会費 年間5,000円）に加入のこと

チームがある地域で、原則として本大会を主管すること。

代表者会議・ルール研修会に必ず参加すること（2月21日大阪で開催）

[4] 雨天・荒天の取り扱い

開催の中止などは、主催者・主管チームにおいて決定し、各チーム代表者に連絡する。

9 表彰

[1] 勝率により、優勝チームを決定し表彰する

[2] 最優秀選手・優秀選手等個人表彰を行う（別途表彰規定に基づく 公式記録による）

投手部門 成績を公表（随時）

打者部門 成績を公表（随時）

10 参加費

60,000 円

（2015ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ大会 6チーム 参加実績）

11 その他

記載の無い事項については、大会主催者・主管者が協議・決定し、チーム代表者に通知・連絡する。

<この大会に関する問い合わせ>

特定非営利活動法人

ふれ愛びっく大阪クラブ

理事長 藤 森 洋 幸

〒582-0009 柏原市大正 1-4-24

TEL・FAX 072-972-4512

携帯電話 090-8211-7158

Eメール fujimori@kawachi.zaq.ne.jp



「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」順位決定・表彰規定

順位決定

| | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 勝利数規定 | 勝利数の多い方を上位とする。 |
| 2 | 当該チーム勝者優位規定 | 直接対戦の勝者を上位とする。 但し、勝利数同数が2チームの場合とする。 |
| | | 勝利数同数が3チーム以上の場合は(3)項以降で決定する。 |
| 3 | 勝ち点規定 | 勝ち点の多い方を上位とする。 「勝ち」を+1点、「負け」を-1点、「引き分け」を0点とする。 |
| 4 | 得失点差規定 | 得点と失点の差が多い方を上位とする。 |
| 5 | 失点規定 | 失点の少ない方を上位とする。 |
| 6 | 完封試合規定 | 完封試合勝利の多い方を上位とする。 |
| 以上の規定を「1」～「6」の順に優先し順位を決定し、同率順位はないものとするが、なおかつ決しない場合については理事会にて協議する。 | | |

表彰規定等

| | | | | | |
|---|-------|--------|------------|--------|----|
| 1 | チーム表彰 | 優勝チーム | | | |
| 2 | 個人表彰 | 投手部門 | 最優秀防御率賞 | 10投球回数 | 以上 |
| | | | 最多勝利賞 | 3勝 | 以上 |
| | 打撃部門 | 首位打者 | 10規定打席数 | 以上 | |
| | | 打点王 | 5打点(弱視・晴眼) | 以上 | |
| | | | 3打点(全盲) | 以上 | |
| | | 本塁打 | 3本(弱視・晴眼) | 以上 | |
| | 長打賞 | 1本(全盲) | 以上 | | |

(打撃部門のみ全盲・弱視・晴眼選手各々から選出)

2016ふれ愛グラスフ・ジャパンリーグ競技役員

| | |
|--------|--|
| 大会顧問 | 高橋あい子・山野 一美・川口 衷 |
| 大会会長 | 藤森 洋幸 |
| 大会副会長 | 赤松 保夫・古城 吉員・中尾 雅宣 |
| 競技委員長 | 堀川 俊純 |
| 競技副委員長 | 松野 宏信・奥野 繁 |
| 総務委員長 | 北山 武 |
| 総務副委員長 | 仲 廣好・飴谷 和美・杉原 政代 佐々木一光（愛媛県えひめ国体推進局） |
| 審判委員長 | 堀川 俊純 |
| 審判副委員長 | 高松 行雄・松山 昭男・梁川 武 |
| 審判員 | 北山 武・河野 隆・古城 吉員・小島 新吉・田橋 圭三 田守 哲男・田 豊市・仲 廣好・林 高行・廣谷 美雪 藤森 洋幸・松野 宏信・溝上 清香・宮脇 正一・村上 義一 吉田智恵子・若林 隆夫 和歌山県ソフトボール協会審判員 愛媛県ソフトボール協会審判員 |
| 記録委員長 | 大谷 和之 |
| 記録副委員長 | 富士元元子 |
| 記録主任 | 杉原 政代・杉原 利治 |
| 記録員 | 北国 實男・中西 秀夫・西山 貴美・松本 太一・山田 幹雄 小池 江美・菊池 保幸 和歌山県ソフトボール協会記録員 愛媛県ソフトボール協会記録員 |
| ボランティア | 大阪府スポーツボランティア「もずやんV・Sクラブ」 |

視覚障害者のサポート!!

私たちは、

2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ

を応援します

2015
紀の国 **わかやま** 大会



特定非営利活動法人 (同行援護・居宅介護事業所)

ふれ愛ガイドステーション

理事長 廣谷美雪

06 - 6773 - 2811

FAX 06 - 6773 - 2911

問い合わせ 10時 から16時まで

Eメール fureaigaido-s1@soleil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www11.ocn.ne.jp/gaido/>